

報告事項(2) 令和 8 年度事業計画（案）について

一般社団法人那須塩原市観光局の令和 8 年度事業計画について、次のとおり総会へ案を提出する。

令和 8 年度事業計画書（案）

令和 7（2025）年は、前年度に引き続きインバウンドが更に伸びた年となった。訪日外国人観光客数は過去最多の約 4,268 万人に達し、外国人旅行消費額も過去最高の 9 兆 4,559 億円となった。2024 年と比較して、訪日外国人観光客数は前年比約 115.8%の増加となり、消費額も前年比 116.4%増となっている。2030 年目標の訪日外国人観光客数 6,000 万人、外国人旅行消費額 15 兆円に向けて、今後の更なる成長が期待される場所である。

このような状況の中、那須塩原市観光局は、令和 7（2025）年 1 月に「意欲ある DM0」に選定されたことにより、令和 7（2025）年度から観光庁等関係省庁からの支援が優先的に得られることとなった。これにより、令和 7（2025）年は観光庁の公募に積極的に申請を行い、結果として「全国の観光地・観光産業における観光 DX 推進事業」、「観光振興事業費補助金（世界に誇る観光地を形成するための DM0 体制整備事業）」、「地域観光魅力向上事業」の 3 つの事業において採択される結果となった。

令和 8（2026）年も引き続き意欲ある DM0 として、関係省庁の公募に積極的にチャレンジすることにより、国からの支援も活用しながら、地域の観光の発展に寄与していく。

また、「観光地経営戦略」については令和 7（2025）年度に作成した「事業戦略骨子」に基づき令和 8（2026）年度中に完成させる。この戦略では、観光地全体として中長期的に目指すビジョンや、それを実現するための具体的な戦略を示し、観光資源の最大化と観光誘客促進を目指すための具体的な方向性を定める。地域全体の観光業を持続可能な形で発展させるため、観光の質の向上と誘客の拡大を実現する具体的な戦略を策定し、観光業を支えるネットワークを構築し、観光インフラの整備や地域住民の協力体制を強化することで、観光業の恩恵を地域社会全体で共有し、観光振興を一層加速させる。さらに観光業の成長とともに地域資源を守り、環境や文化の保護と調和した発展を目指していく。

さらに、組織力強化に取り組む中で、持続可能な観光地域づくりを柱に、観光地の受入れ整備、観光 DX の推進によるマーケティング力の強化、旅行商品の造成・販売を促進するなど、他の有力な観光地との競争に打ち勝つ地力を確実に蓄える一方、意欲ある事業者を支援することで観光地域力の底上げに尽力していく。

I 管理運営事業

1 会議

① 総会・理事会等

6月 理事会・定時社員総会

(令和7年度事業報告及び収支決算承認、報告事項等)

9月 理事会 (事業経過報告等)

12月 理事会 (事業経過報告等)

3月 理事会 (事業経過報告、令和9年度事業計画及び収支予算案等)

※その他、必要に応じて開催

② 観光戦略会議

那須塩原市観光の将来に向けた持続可能な観光戦略構築を目的に、品質管理や資質向上、地域間の連携強化及び各種取組に関する検討、情報交換等を行い観光地域づくりの方向性を示す。

各種事業実施の際に収集したデータや効果を検証し、分析データに基づく、効果的な観光戦略を検討する。

令和8年度は会議内に令和7年度に設置した2つの部会(農業を取り入れた観光部会・インバウンド対策部会)を各部会長が主催し、毎月1回開催予定。

会議自体は部会の報告を兼ねて、局長が主催し、四半期に1回程度開催する。

2 運営

那須塩原市観光マスタープラン及び那須塩原市観光局事業戦略骨子に沿って、地域内の観光事業者、観光団体、自治体と連携し、観光資源を磨き上げ、地域が一体となって取り組み、得た利益を再び地域に還元する。その利益によって観光資源の維持や保全活動を促進し、持続可能な観光地域づくりを推進する。そのためにはマーケティングに基づく戦略策定や企画立案、効果的効率的なプロモーション活動を実現し、DMOとしての役割を担っていく。

① 観光地経営戦略の策定【継続】

② 総務省「地域活性化企業人」派遣制度の活用【継続】

総務省の制度を活用し、民間からの外部専門人材を登用し、観光局(DMO)としての組織強化を図る。

③ 法定外目的税(宿泊税)導入検討委員会の設置【継続】

持続可能な観光地づくりを目指すため、宿泊税の導入に向け、地域関係者を中心とした検討委員会を設置し、使途や制度設計を検討し、同意形成を図り、市に対し、導入について要望を行う。5月7日に要望書を市に提出済。

④ 観光庁「DMO 総合支援事業」申請【継続】

外部専門人材の登用・中核人材の確保及び育成・安定的な財源の確保に向けた取組、「世界に誇る観光地を形成するための DMO 整備事業」の後継事業。
今回から業務 DX の取組が追加となっている。

⑤ 観光庁「観光需要分散のための地域観光資源のコンテンツ化促進事業」申請【継続】

「地域観光魅力向上事業」の後継事業

⑥ 観光庁「観光地域づくり法人「先駆的DMO」への登録申請」【新規】

将来的に申請を目指していく

II 観光誘客促進事業

1 観光プロモーション事業

(1) 総合プロモーション等事業

① メディアを活用したプロモーション事業

民放TVやラジオのほか YouTube や SNS を活用し、ターゲットに対しダイレクトに情報を発信する。新たに TikTok の運用やインフルエンサーの活用等も推進していく。

② 観光局HP維持管理

那須塩原の観光コンテンツやイベントの観光情報を観光客のみならず地域観光関係者や地域住民にも効果的に伝えるため、適切なホームページ管理を行うとともに的確な情報発信に努める。令和7年度に観光庁の補助金を活用して、リニューアルを実施済。今後も機能拡充等含めて、ユーザーがより利用しやすいHPを目指して改善していく。

③ デジタルコンテンツ造成告知事業

o なすしおばら観光パスポート管理運営

観光プロモーションのプラットフォームとして、LINEアプリを活用する。情報発信のほか、クーポン機能、スタンプラリー機能、ラーメンマップなどの特別機能を有するほか、ユーザー属性などのデータ収集機能も有し、更にはECサイトやふるさと納税による消費拡大と関係人口化を実現する。

④ デジタルプロモーション事業

デジタル広告による効果的なプロモーション兼デジタルマーケティング、Google 広告などを利用し、ターゲットに対しダイレクトに訴求し、確実に観光局HPなどへ誘導していく。

⑤ 「ととのう巡り旅」冊子の制作

旅行のけん引役である女性をターゲットに、季節のおすすめスポットや事業者が提供する商品（食・お土産・アクティビティ・もの作り体験）、サービス等を掲載した冊子を制作する。

⑥ 那須塩原の旅フォトコンテスト【新規】

旅行者を中心に幅広く画像素材を収集するとともに、フォトコンテストを通じて地域の魅力を発信する。

⑦ 文豪とアルケミスト コラボ企画【新規】

塩原温泉を舞台に温泉地の持つ歴史と文学を活かし、人気ゲームとのコラボレーションイベントを実施する。ゲームの世界観と融合させることでファンにとっての特別な体験を提供し、新たな客層を開拓する。4月19日まで実施していたものを一部7月19日まで延長。（缶バッジの販売・等身大パネルの設置・カフェレストラン洋燈での特別メニュー及びコースターの配布）次回は熱海との連携等含めて検討中。

(2) プロモーションキャンペーン事業

① サマーキャンペーン事業

宿泊需要が落ち込む9月～10月前半の誘客促進及び若年層の来訪増加を目的とし、OTAを活用した遊び体験クーポン及び宿泊クーポンの配布や特集記事による情報発信を行う。ターゲットを遊び体験の利用が増えている10代～30代前半の若年層として、新規顧客への認知拡大と観光消費額の増加につなげる。

② ウインターキャンペーン事業

冬季閑散期における宿泊施設への誘客強化を図る。平日限定のクーポン配信による誘客効果を狙うことで、繁閑差の平準化を期待する。

事業実施結果データの収集分析と地域内共有を図り、各施設の状況を踏まえた勉強会などにより次の戦略を構築していく。

インバウンド向けに海外OTAでのプロモーションも検討する。

(3) その他観光プロモーション事業

① キャラバン等出展

観光PRキャラバン、イベント等への参加

② 鉄道駅活用プロモーション

ポスター、チラシの制作と駅関連施設（観光案内所等）への掲出

③ 専門誌等記事掲載

専門誌、全国紙、情報紙等への広告掲載

④ ノベルティ・ポスター等制作

各種キャンペーンやキャラバンで配布するノベルティやポスター等を制作

2 観光マーケティング事業

(1) 総合マーケティング事業

① 観光動態調査

携帯端末位置情報などを活用した顧客マーケティングを実施し、次なる戦略策定の基礎データとする。

② 毎月観光動向調査

宿泊施設の各客室にアンケートに誘導するQRコードを設置し、毎月の観光動向をリサーチする。

収集分析したデータは次なる戦略策定の基礎データとする。

(2) 面的DX化計画推進事業

① CRM基盤構築とマーケティング分析サイクルの構築

令和6年度に「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業補助金」により構築した宿泊データ分析システムを運用開始し、収集分析した情報を次なる戦略策定の基礎データとし、地域全体で収益力・集客力の向上を目指す。

合わせてリクルート社のじゃらんエリアダッシュボードの導入も検討し、エリアとして必要なデータの収集に努める。

3 持続可能な観光地域づくり事業

(1) 高付加価値化推進事業

① 各宿泊施設や観光施設が取り組む観光庁補助事業等の支援や情報提供を行う

(2) 観光コンテンツ推進事業

① モンベルフレンドタウン

② Eバイク推進

③ 食の4つのコンテンツ（朝食イッピン物語、那須塩原地酒物語、いちごとみるくフェア、巻狩鍋フェア）

④ ライトアップ事業（塩原地区、板室地区、西那須野地区）

⑤ アウトドアアクティビティパンフレット・動画作成【新規】

⑥ 牛乳を使った冷たいスイーツめぐり【新規】

⑦ トテ馬車を利用したコンテンツ造成【新規】

⑧ 地元食材を生かした閑散期のコンテンツ開発【新規】

- ⑨ 那須塩原ブランドお土産セットの開発【新規】
- ⑩ 那須塩原市観光局「貸切バスによる団体旅行促進事業助成金」

(3) 多様なツーリズム推進事業

- ① 国際競争力の高いスノーリゾート形成促進事業
- ② その他多様なツーリズムの推進（スポーツツーリズム、ゴルフツーリズム、ウェルネスツーリズム、ワーケーション等）

(4) その他観光地域づくり事業

- ① 無料公衆無線LAN環境維持管理
- ② コンサルティングによるDMO組織強化に向けた取組
- ③ 観光地における人材の確保・外国人採用の支援【新規】
- ④ 二地域居住の促進支援（移住促進センター・JR 東日本との連携）【新規】

4 地域集客事業

地域集客事業においては、地域に特化した市内3観光協会の活動を支援しながら、地域との連携強化を図っていく。

(1) 黒磯地区地域集客事業

- 黒磯駅前マップ作成
- 板室温泉三大祈願祭事業支援
- 那須塩原アウトドアフェスタ開催
- 籠岩神社参道修繕【新規】など
- 雛めぐりスタンプラリー事業
- 板室温泉鯉のぼり遊泳事業支援
- 黒磯観光物産まつり開催

(2) 西那須野地区地域集客事業

- 烏ヶ森提灯設置事業（電気設備、提灯更新）
- 花まつり（令和8年度第30回）
- 清掃活動（年2回）
- 軽トラ市業務委託
- 観光自転車購入【新規】
- PR広告費【新規】など

(3) 塩原地区地域集客事業

- 塩原温泉ぼたんまつり
- 川崎大師厄除不動尊例大祭（令和8年度は50周年記念祭）
- 箒川溪流を利用したイベント
- 大正浪漫溪谷の道イベント
- 塩原宿花火
- 清掃活動
- 湯けむりマラソン全国大会
- 古式湯まつり
- まちめぐり案内所事業
- 冬季誘客イベント
- 各種PR事業

Ⅲ 観光局事業（収益事業）

1 局オリジナル商品の販売促進

販売窓口：館内等窓口、ネット通販、アンテナショップ等

○ 局オリジナル商品

- ・ 温泉みすと（塩原温泉）、温泉石鹸（八汐ピンク、塩原グリーン）、温泉ハンドクリーム、温泉リップクリーム
- ・ モンベルオリジナルグッズ（Ｔシャツ、フリース、ボトル等）
- ・ オリジナル手ぬぐい
- ・ マスキングテープ（塩原・黒磯・西那須野）

2 局オリジナル商品の企画・開発

3 その他収益事業

各種国庫補助金申請支援等による事務支援手数料収入

Ⅳ 委託事業（施設管理等受託事業）

1 観光振興センター管理運営業務

2 観光振興センター自動車用急速充電器管理業務

3 那須地区総合観光案内所管理運営業務

Ⅴ 一般旅行業（栃木県知事登録旅行業第 3－7 1 1 号）

1 宿泊案内、宿泊予約・送客、手配

全旅クーポンの活用と宿泊斡旋契約による手数料収入の確保

各観光協会等で発生する旅行・宿泊・バス等についても観光局にご依頼いただくよう、ご協力をお願いする。

2 着地型旅行商品の販売・企画・開発

JTB BÔKUN を活用し観光局ホームページでの着地型商品の販売を強化する。

3 路線バス、観光施設チケット販売

取扱商品の拡充を図る

4 その他受託事業

市の事業や国の補助事業等を積極的に取り組んで行く。